

アンソニー・パーキンス

Anthony Perkins

生年月日 1932/04/04

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク市

没年 1992/09/12

関連人物 ベリー・ベレンソン（妻）

【バイオグラフィ】

■父はブロードウェイの俳優だった。幼い頃から俳優を志し、学生劇などに出演。高校の時、ジョージ・キューカー監督に無理やり面接して映画デビュー。しかし全く注目されずに演技の勉強をしながら下積み生活を続け、ブロードウェイに進出。56年にウィリアム・ワイラーに認められ「友情ある説得」で本格デビューを果たし、アカデミー助演賞候補になる。以降かけりのある青年として人気も出て出演作を重ねた60年、傑作「サイコ」のノーマン・ベイツ役で一躍有名になった。その後拠点をフランスに移し「さよならをもう一度」でカンヌ国際映画祭の男優賞を受賞。「シーラ号の謎」では脚本を共作するなどしたが、ノーマン・ベイツのイメージは終始付きまとったまま払拭する事はできなかった。しかしそれを逆手に取ったのか83年の「サイコ2」以降は再びノーマンを演じつづけ「サイコ3／怨霊の囁き」では監督も手掛けた。78年結婚。息子も俳優になり「サイコ2」で12歳のノーマンを演じていた。80年末にイギリスで大麻所持による逮捕歴あり。92年にエイズで死亡。

【フィルモグラフィ】

殺人愛好症（マニア）の男（1992）	出演
わが目の悪魔（1992）	出演
サイコ4（1990）	出演 : ノーマン・ベイツ
ドレス（1990）	出演
サイキック・バンパイア（1989）	出演
ジキルとハイド（1988）	出演
殺人マシーン／デストロイヤー（1988）	出演 : ロバート・エドワーズ
彼女はマンイーター／ブロンドにご用心（1988）	監督
英雄物語／ナポレオンとジョセフィーヌ（1987）	出演
サイコ3／怨霊の囁き（1986）	監督, 出演 : ノーマン・ベイツ
トウワイズ・ア・ウーマン（1986）	出演
クライム・オブ・パッション（1984）	出演
グローリーボーイ（1984）	出演 : ジミー
サイコ2（1983）	出演 : ノーマン・ベイツ
大統領の墮ちた日（1983）	出演
幻想（まぼろし）のドリアン・グレイ（1982）	出演 : ヘンリー・ロード
北海ハイジャック（1980）	出演 : リュー・クレイマー
第三の標的（1980）	出演
ブラックホール（1979）	出演 : アレックス・デュラント博士
レ・ミゼラブル（1978）	出演
リメンバー・マイ・ネーム（1978）	出演
マホガニー物語（1975）	出演

オリエント急行殺人事件 (1974)	出演 :ヘクター・マックイーン
シーラ号の謎 (1973)	脚本
ロイ・ビーン (1972)	出演
キャッチ22 (1970)	出演 :タップマン従軍牧師
扉の影に誰かいる (1970)	出演 :ローレンス・ジェフリーズ
サイコXX (1970)	出演
かわいい毒草 (1968)	出演 :デニス・ピット
殺意 (1966)	出演 :クリストファー
パリは燃えているか (1966)	出演
俺は知らない (1963)	出演 :ジョニー・パーソンズ
審判 (1962)	出演
真夜中へ5哩 (1962)	出演
死んでもいい (1962)	出演 :アレキシス
さよならをもう一度 (1961)	出演
サイコ (1960)	出演 :ノーマン・ベイツ
のっぽ物語 (1960)	出演
渚にて (1959)	出演 :ピーター・ホームズ大尉
緑の館 (1959)	出演 :アベル
榆の木蔭の欲望 (1958)	出演 :イーベン
海の壁 (1958)	出演
花嫁売り込み作戦 (1958)	出演
胸に輝く星 (1957)	出演 :ベン・オーウェンス
栄光の旅路 (1957)	出演
ロンリーマン (1956)	出演 :ライリー・ウェイド
友情ある説得 (1956)	出演 :ジョシュ・バードウェル